第125期

中間報告書

2022年4月 1 日から
2022年9月30日まで

Nitten Agreen Strategy
日甜アグリーン戦略

※「アグリーン」とは「アグリカルチャー」と「グリーン」を掛け合わせた造語です。
「日甜アグリーン戦略」につきましては、当社ホームページをご参照下さい。
https://www.nitten.co.jp/agreen.html

日本甜菜製糖株式会社

証券コード：2108

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当社は去る９月30日をもって第125期第２四半期累計期間（2022年４月１日から2022年９月30日まで）を終了いたしましたので、ここにその事業の概況等をご報告申し上げます。

2022年12月

取締役社長　**石栗　秀**

当第２四半期連結累計期間のわが国経済は、ウィズコロナの新たな段階への移行が進むなか緩やかに持ち直しておりますが、世界的な物価高騰やエネルギーの供給不安等の課題があり、先行きは不透明な状況です。

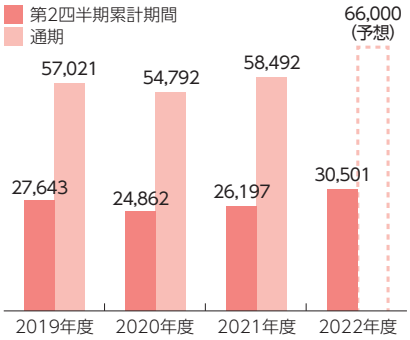
砂糖業界におきましては、消費者の低甘味嗜好や安価な加糖調製品・異性化糖・高甘味度人工甘味料の増加等で長期的に砂糖消費の減少が続くなか、コロナ禍における経済活動の制限の影響が加わり、大変厳しい状況となっております。2022年９月に農林水産省が公表した「砂糖及び異性化糖の需給見通し」は、2022年10月から１年間の分蜜糖消費量を175万トンと見込み、前年よりやや回復が見込まれるものの、コロナ禍以前と比べ10万トン以上少ない見込みです。

このようななか、長期化するウクライナ情勢の影響等でエネルギーコストが高騰しており、砂糖をはじめとした製品の製造コストが大幅に増加する見込みです。

粗糖の国際相場については、主産地ブラジルの天候不順の影響の懸念や原油相場上昇に伴うエタノールへの転換等を背景に上昇し、８月に１ポンドあたり20セント台を超え、その後、下落したものの高い水準で推移しております。

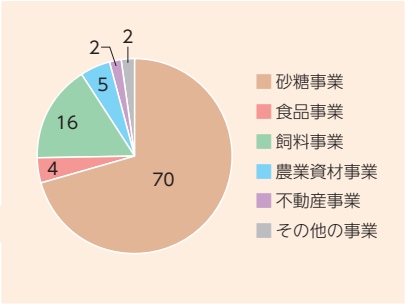
当社グループとしましては、厳しい外部環境の変化に適応するべく、適正価格での販売努力を含めた事業基盤の強化に取り組んでまいります。

売上高（百万円）

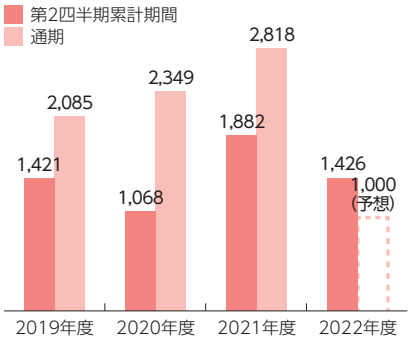


売上高構成比（%）

2022年度第2四半期累計期間



経常利益（百万円）



当第２四半期連結累計期間の売上高は、主に砂糖事業及び飼料事業の売上の増加により、前年同期比16.4%増の305億１百万円となりましたが、経常利益は、飼料事業の損益悪化等により、前年同期比24.2%減の14億２千６百万円となりました。前年同期は持分法適用関連会社の株式売却損を特別損失に計上していたため、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比50.3%増の９億８千１百万円となりました。

2022年産の原料てん菜による製糖作業は10月上旬より開始しました。本年のてん菜は、春先から概ね順調な生育で経過しておりましたが、夏場に雨が多く気温が高い日が続いたため、一部の圃場では湿害等の発生が見られます。製糖にあたっては、原料品質に応じた適切な対応を図り、高効率な製糖作業に努めてまいります。

また、当社グループは2020年度から３年間の「第１次日甜グループ中期経営計画」を策定し、計画の最終年度となる2023年３月期の経常利益27億円を目標とし、売上高経常利益率4.6%の達成を目指すこととしております。

中期経営計画の２年目となる2021年度は、１年目に続き、各事業の計画進捗がほぼ図られた結果となりました。

中期経営計画の３年目、最終年度となる2022年度は、コロナ禍による販売面への影響に加え、エネルギーコストの急騰という外部環境の急激な変化に直面し、数値目標の達成が極めて厳しい状況ですが、省力化、効率化、環境・品質対策への取組や成長事業の強化という方向性を堅持し取り組んでまいります。

財務諸表

連結貸借対照表（要約）

（単位：百万円）

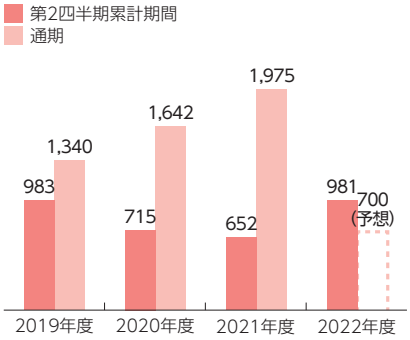
	前期末 2022年3月末現在	当第2四半期末 2022年9月末現在
資産の部		
流動資産	54,952	46,823
固定資産	45,506	45,501
有形固定資産	23,607	24,520
無形固定資産	425	402
投資その他の資産	21,473	20,577
資産合計	100,458	92,325
負債及び純資産の部		
流動負債	22,626	15,484
固定負債	9,913	9,252
負債合計	32,540	24,737
純資産合計	67,918	67,587
負債及び純資産合計	100,458	92,325

連結損益計算書（要約）

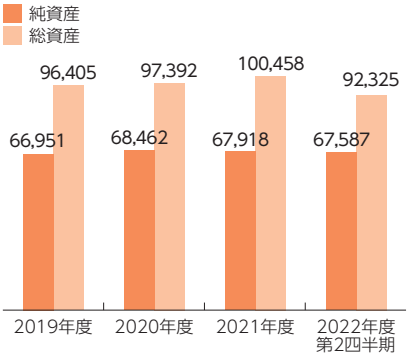
（単位：百万円）

	前第2四半期 2021/4/1～2021/9/30	当第2四半期 2022/4/1～2022/9/30
売上高	26,197	30,501
売上原価	18,688	22,864
販売費及び一般管理費	5,908	6,464
営業利益	1,600	1,172
営業外収益	369	393
営業外費用	87	139
経常利益	1,882	1,426
特別利益	4	3
特別損失	689	43
税金等調整前四半期純利益	1,197	1,387
法人税等	544	406
四半期純利益	652	981
親会社株主に帰属する四半期純利益	652	981

親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益（百万円）



純資産/総資産（百万円）



てんさい
甜菜（ビート）

※決算状況の詳細は2022年11月８日に当社ホームページにて公表いたしました2023年３月期第２四半期決算補足説明資料をご覧ください。
https://www.nitten.co.jp/library.html

セグメント別の概況

砂糖事業

事業内容 | ビート糖、精糖、
ビート糖蜜、精糖蜜 等

グラニュ糖

三温糖

ビート糖は、新型コロナウイルス感染症の影響により落ちこんでいる販売量が、清涼飲料や外食向け等の業務用において回復しつつあり、販売価格の上昇もあって、売上高は前年同期を上回りました。

精糖は、家庭向けの販売量が減少したものの、業務用の販売量に回復が見られ、売上高は前年同期を上回りました。

砂糖事業の売上高は前年同期比18.2％増の214億円となりましたが、販売費の増加等により損益が悪化し、前年同期比16.4％減の８億７千１百万円の営業利益となりました。

食品事業

事業内容 | イースト、オリゴ糖等食品素材
(オリゴ糖、ベタイン 等)、
その他食品

とかち野酵母
(家庭用ドライイースト)

イーストは、主に業務用の生イーストの販売量が増加したことにより、売上高は前年同期を上回りました。

オリゴ糖等食品素材は、ラフィノースやフラクトオリゴ糖の販売量が増加したことにより、売上高は前年同期を上回りました。

食品事業の売上高は前年同期比11.9％増の12億５千２百万円となり、販売費の削減に努めたこと等により、１千５百万円の営業利益(前年同期は３百万円の営業損失)となりました。

飼料事業

事業内容 | 配合飼料、
ビートパルプ 等

和牛のミカタ（新製品）

出生直後の和牛に給与することで、免疫物質の吸収を促します。

配合飼料は、販売量はほぼ変わらないものの、販売価格が上昇したことにより、売上高は前年同期を上回りました。

ビートパルプは、繰越在庫の販売が減少したことにより、売上高は前年同期を下回りました。

飼料事業の売上高は前年同期比11.9％増の50億２千万円となりましたが、原材料価格高騰の影響を受け、２億３千万円の営業損失(前年同期は１億７千１百万円の営業利益)となりました。

農業資材事業

事業内容　紙筒（ペーパーポット®）、
農業用機械器具、
農業資材、種子 等

■ペーパーポット®

当社が開発した紙製の育苗用資材です。

紙筒（移植栽培用育苗鉢　商標名　ペーパーポット）は、そ菜用の販売量増加により、売上高は前年同期を上回りました。
農業機材は、ビート用移植機等の売上が増加し、売上高は前年同期を上回りました。
農業資材事業の売上高は前年同期比28.7％増の15億１千３百万円となり、そ菜用紙筒の売上増加の影響等により、７千６百万円の営業利益（前年同期は２千７百万円の営業損失）となりました。

不動産事業

事業内容　不動産賃貸 等

■ニッテン三田ビル
（東京都港区三田）
本社ビルの一部を
賃貸しております。

不動産事業は、売上、利益ともほぼ前期並となりました。
不動産事業の売上高は７億５千６百万円となり、営業利益は４億８千万円となりました。

その他の事業

事業内容　貨物輸送、石油類販売、
書籍販売、スポーツ施設営業 等

■スズラン企業㈱　帯広西SS
（北海道河西郡芽室町）

その他の事業は、石油類の販売価格上昇や経費削減により、売上高は前年同期比1.5％増の５億５千８百万円となり、９千８百万円の営業損失（前年同期は１億２千万円の営業損失）となりました。

トピックス

2022年５月19日　北海道農業機械工業会より「ひっぱりくん® 動力ユニットＨＰＤ－２Ｇ」が北海道知事賞と北農工会長賞を受賞しました。

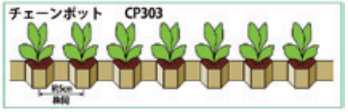
「ひっぱりくん® 」は当社が開発した※「チェーンポット® 」で栽培した苗を移植する農業機械です。

「ひっぱりくん® 」を使用することで溝切、移植、土寄せ、鎮圧の作業を同時に行えます。

「ひっぱりくん® 動力ユニットＨＰＤ－２Ｇ」は「ひっぱりくん® 」に動力ユニットを接続することで、楽に移植することができ、あわせて苗箱を運搬する作業の省力化も可能となりました。

【ひっぱりくん® 動力ユニットHPD－２G】

※「チェーンポット® 」
当社が開発した育苗用資材で、育苗した苗を一定の株間で移植することができます。



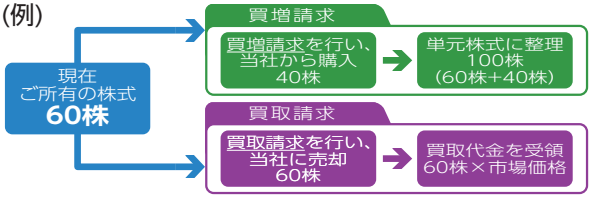
問い合わせ先
日本甜菜製糖（株）紙筒事業部
http://www.paperpot.jp/

単元未満株式の買増及び買取制度のご案内

当社の株式は単元株式数（売買単位）を100株としておりますので、100株に満たない株式（単元未満株式）は市場では売買することはできません。

単元未満株式は買増請求または買取請求することができますので、ぜひご利用ください。

(例)



・買増請求または買取請求をする際には、下記＜株式に関するお問い合わせ先＞にお問い合わせの上、お手続きください。

〈株式に関するお問い合わせ先〉

当社株式を証券会社等の口座にお預けの場合

お取引の証券会社等にお問い合わせください。

当社株式を証券会社等の口座にお預けでない（特別口座に記録された）場合

三菱UFJ信託銀行株式会社（特別口座管理機関）にお問い合わせください。

連絡先
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
0120-232-711［通話料無料］
受付時間　9:00～17:00（土・日・祝日等を除く）

特別口座からの振替のお手続きはお済みですか？

特別口座に記録された株式は、単元未満株式（100株に満たない株式）の買取・買増請求を除き、売買や譲渡等のお取引を行うことができません。

特別口座から証券取引口座への振替をご希望の株主様は、三菱UFJ信託銀行証券代行部へお問い合わせの上、お手続き願います。

日本甜菜製糖株式会社
ホームページ https://www.nitten.co.jp/
ホームページをリニューアルしました。

UD FONT　FSC ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C013080　VEGETABLE OIL INK